

## 随意契約結果書

物品等の名称及び数量	釜石港地震・津波防災訓練（航路啓開）業務
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官釜石港湾事務所長 小杉 宜史 東北地方整備局釜石港湾事務所 岩手県釜石市港町2-7-27
契約締結日	令和 3年11月12日
契約の相手方の氏名及び住所	(株)山元 岩手県釜石市只越町2-6-20
契約金額（消費税及び地方消費税含む）	1,562,000円
予定価格（消費税及び地方消費税を含む）	1,891,907円
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、地震・津波の災害に備え、災害時における災害協定締結団体との連携の強化と災害対応能力の向上を図るため、令和3年度釜石港地震・津波防災訓練において、起重機船を利用した航路啓開訓練を行うものである。なお、本業務を遂行するためには起重機船に精通した技術者及び資機材を有する対応会社が必要である。</p> <p>対応会社については、「港湾関係での災害発生時における応急対策業務に関する包括的協定」第4条及び第5条に基づき、東北地方整備局と災害協定締結団体との連携により、東北港湾空港建設協会連合会が選定することと定められている。東北港湾空港建設協会連合会が技術者及び資機材の状況を確認した結果、(株)山元が唯一対応可能な会社であるとの報告を受けた。</p> <p>(株)山元に対して訓練参加の要請を行い承諾されたため、会計法第29条の3第4項により随意契約するものである。</p>
備考	

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。